

症例
ライブラリー

外科医からのリクエストにTEEで応える

「ちょっと経食でみてくれよ」。心臓外科手術中に外科医からよく聞かれる質問である。TEEで簡単に評価できる場合はよいが、描出が難しく診断に時間がかかってしまうと、「どんな感じ?」と二の矢が飛んでくる。冷や汗をかきながらようやく描出してTEEの所見を伝えた時には、術者はもう次の手技に進んでいて、「もうそれは大丈夫」。筆者も若いころよく遭遇した状況である。

現代の心臓手術においてTEEは必要不可欠なものとなり、心臓手術麻酔を行う麻酔科医にとって必須の技術となった。そして、心臓外科医にとっても「心臓麻酔科医はTEEができて当たり前」という認識になってきている。しかし、心臓外科医のリクエストに対して迅速かつ正確に応えるためには、ある程度の経験や修練が必要である。

本症例ライブラリーでは、心臓手術中や患者急変時に外科医からよく聞かれるTEE所見を取り上げた。さまざまな状況におけるTEEの描出とその評価方法について、もう一度確認してみよう!

9a ロダンB 吉林大学医学部 麻酔科学教室 中澤 春政
13a ロダンB

64a
平体70%
ポンプMB
101 H
4a
4a

◆まとめ.. 安全な心臓手術を目指し、TEEを通じて外科医と対話しよう!

◆MVPにて「Swan-Ganzカテーテルを誘導してください」と聞かれたら

73歳の男性。身長168cm、体重55kg。重症大動脈弁閉鎖不全にて大動脈弁置換術が予定された。NYHA分類Ⅲ度、左房左室拡大、左室駆出率(LVEF)……

◆非心臓手術にて「急変の原因はなんですか?」と聞かれたら

55歳の男性。身長170cm、体重105kg。仕事中に高所から転落した。同日に緊急搬送され、大腿骨幹部開放骨折の診断でデブリドマン+創外固定が行われた……

◆MICS-MVPにて「左心耳血栓かどうか?」と聞かれたら

70歳の男性。身長160cm、体重50kg。3か月前より動悸と労作時息切れを自覚していた。併存疾患に高血圧があり内服加療中である。心電図では心房細動を……

◆緊急の大動脈置換術にて「エントリーはわかりますか?」と聞かれたら

64歳の男性。身長172cm、体重78kg。突然の胸背部痛を自覚、その後、一過性意識消失を起こし、救急車にて搬送。来院時、意識清明だが、左右上肢血圧が……

◆大動脈弁手術にて「脱血管の位置は大丈夫?」と聞かれたら

58歳の男性。身長174cm、体重60kg。既往歴…高血圧。多発肝嚢胞、腎嚢胞が指摘されている。経胸壁心エコー検査(TEE)で大動脈弁は二尖弁、通過血……

468

462

457

452

447

442

各項のキーワード

以下は掲載順ではありません。
それぞれの症例で何が起こったのか考えながら読んでください

- 心臓の解剖、循環生理
- 左心耳血栓、カラードブラ、再形成術、僧帽弁逆流
- 非心臓手術、経胃左室短軸像、下行大動脈長軸像、中部食道大動脈弁長軸像、IABP、IMPELLA
- 大動脈弁置換術(AVR)、脱血不良、下大静脈(IVC)、中心静脈圧(CVP)、大動脈弁形成術(AVP)
- A型急性大動脈解離、エントリー、頸部分枝、灌流不全